

開講年度	2024 年度		
授業コード			
科目名称	防災・防犯指導論実習		
副題			
担当教員	松下 眞		
開講学期	後期	単位数	1
授業全体の内容の概要●	防災・防犯に関わる専門家による講話と実習、及び自然災害の事象を様々な切り口からメディアが編集・映像化した記録等を教材として、見て・知り・考えることにより疑似体験的に防災・防犯を学びます。阪神・淡路大震災などの対応経験を有する教員が、さまざまな災害の特徴を踏まえて対処法を指導します。		
到達目標●	身近な犯罪被害からの防止対策の習得、自然災害の原因や結果を自分で考える基礎知識を身につける。		
受講生の自主学習（授業前後）●	災害・犯罪等に関連するニュースや社会事象への注意と関心を払い、履修授業の復習と疑問点の探求をおこないます。		
成績評価方法●	授業中に作成するレポート（100%）で評価します。		
受講生への要望、その他	日頃から災害・犯罪等に関連するニュースや社会事象への注意と関心を払い、履修内容と合わせて自分自身を守る行動を実践してほしい。		
授業計画● (15 回分記入)	1.	防災・防犯指導論実習 概論（松下）	
	2.	地域の防災・防犯活動（松下・学外特別講師）	
	3.	警察の役割と防犯対策（松下・学外特別講師）	
	4.	消防署の役割と火災防止（松下・学外特別講師）	
	5.	巨大地震（松下）	
	6.	巨大津波（松下）	
	7.	地震と火山（松下）	
	8.	最近の豪雨災害と線状降水帯（松下）	
	9.	局地豪雨と堤防決壊（松下）	
	10.	深層崩壊による土砂災害（松下）	
	11.	住宅耐震（松下・学外特別講師）	
	12.	長周期地震動（松下）	
	13.	感染症の歴史（コレラ、ペスト、スペイン風邪）（松下）	

	14.	複合災害（松下）
	15.	南海トラフ地震（松下）
教科書●	レジュメ・資料を作成し配布する	
参考書	なし	